

平成30年度 事業報告書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

I 概 況

傘下の単位会が公益社団法人に移行して6年目・7年目にあたる平成30年度は、会員減少傾向が続く組織的な課題、厳しい財政状況が続く各事務局運営、今後の事業活動の強化、コンプライアンスの向上、ガバナンスの強化などについて、全法連を中心として、具体的な方策を探る1年となった。

特に、全法連において作成された『事務局体制のあり方—事務局運営のための指針』は、事務局職員の新たな採用や処遇改善・モチベーション向上など、事務局レベルの課題への提言だけに止まらず、これからの組織運営、事業活動の充実強化にもつながるものとなっており、各単位会に対して、課題への改善を求める内容となっている。

そうした中で、平成30年度の本会は、これまでの税に特化した事業と社会貢献活動に取り組むとともに、傘下各単位会が抱える課題や実施事業に対して側面的な支援を行った。

また、側面的支援に加え、各単位会の事業活動強化の一助とすべく、県連と単位会が共同で講演会やセミナーを企画・開催できる事業を開始するなど、新たな支援も行った。

事業活動においては、法人会にとって最優先事項となっている自主点検チェックシートの活用促進、青年部会・女性部会の活動強化、各単位会会計実務等の実地支援などに加え、新規の全法連補助（福利厚生制度推進費用補助）の確保について、一定の成果を挙げた。

加えて、高い優位性をもつ法人会の福利厚生制度の推進については、『ふやそう2万社GOGOキャンペーン』推進計画の下で、具体的かつ効果的な推進運動を展開し、納税意識の高揚と法人会の知名度向上のための広報活動については、当会と傘下単位会が連携を密にした取組を行った。

平成30年度の主な事業については、以下のとおりである。

II 主な事業

1 税環境整備改善等を図るための事業

(1) 税務知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業

① 租税教育活動（租税教室）

次代を担う小学生・中学生・高校生に対して、日常生活に深い関わりを持つ税の意義や仕組み・役割などを理解していただくための活動として、各単位会の青年部会がオリジナリティー溢れる「租税教室」を実施した。併せて、各単位会間の連携を深め、それぞれのスキルアップと県全体のレベルアップをねらいとした情報交換と相互交流を重ね、より一層内容の充実にも努めた。

また、日頃の租税教育活動を報告するプレゼンテーションでは、宮崎県連最優秀賞の都城法人会青年部会が、南九州法人会青連協主催の「第20回青年の集い人吉大会」において最優秀賞に輝き、令和元年11月に開催される「全国青年の集い大分大会」の租税教育活動プレゼンテーションに南九連代表として出場することとなった。

② 税に関する絵はがきコンクール

租税教育活動の一環として、租税教室とリンクして、小学校5年生・6年生を対象にして「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、審査・選考の上、入賞作品の表彰を行うとともに、県内各地の公共施設等で応募作品の展示を行った。

◇公募期間：平成30年12月1日～平成31年1月15日

◇応募作品：4,810点（前年度：4,076点）

※ 応募作品数は、飛躍的な実績を挙げた29年度（4,076点）をさらに大きく上回り、過去最多となったが、その一因は、応募勸奨のアプローチを租税教室開催校だけに限定せず、広く応募を募ったことにある。

なお、宮崎県連最優秀賞（県連会長賞）作品は、南九州法人会女連協における南九州4県の最優秀作品審査・選考会においても第1位となり、本県にとって二度目の全国表彰（全法連女連協会会長賞）輝いた。

☆全国表彰（全法連女連協会会長賞） ☆宮崎県連会長賞

☆高鍋西都法人会最優秀賞

川南町立川南小学校6年 柄本里桜奈さん

③ 税に関する啓発活動・広報活動

「税を考える週間」における広報活動として、平成30年11月に宮崎日日新聞での広報活動を展開した。

また、各単位会においては、地域の各種イベントへの参加により、納税意識の高揚のための活動にも積極的に取り組んだ。

(2) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

全法連が策定・決議する平成31年度の「税制改正の提言」に向けて、中小企業の税負担の軽減、適正かつ公正な課税、各種手続の簡素化などについての各単位会の要望を取りまとめ、当会としての平成31年度税制改正の提言書を平成30年6月に全法連へ提出した。

また、全法連理事会で決議され第35回全国大会で報告された「平成30年度税制改正の提言」については、地元選出の国会議員、関係機関への報告を行うとともに、ホームページ及び各単位会の広報誌を通じて広く一般への周知を行った。

なお、第35回法人会全国大会は、平成30年10月11日（木）に、とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）において開催された。

(3) 企業の税務コンプライアンス向上への取組

企業における内部統制面や経理面におけるリスクの軽減や、自社の経営力向上につなげていくための「自主点検チェックシート（公益財団法人全国法人会総連合作成）」について、役員企業が率先して「自主点検チェックシート」を活用し、その成果を広く会員に周知していく方向で定着を図ってきた。併せて、借入金利優遇制度についても広くPRしてきているが、県全体としては、超低金利時代の中でのメリット感の薄さと周知不足が今後の課題となっている。

2 地域の経済社会環境の整備改善を図る事業

(1) 地域企業の健全な発展に資する事業

① 第1回

第6回定時総会の開催に合わせて、会員をはじめ一般企業も対象にして、経済、経営、社会、文化、環境問題等の幅広い分野のうち、会員ニーズの高いタイムリーなテーマで講師を招聘し、下記の講演会を開催した。

☆平成30年6月8日(金) (於：宮崎観光ホテル)

演 題：「地域から日本を変える！これからの企業のあり方」

講 師：フリーキャスター

事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子 様

出席者：154名

② 第2回

(公社)都城法人会との共同企画・開催により、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象にして、社会、文化の分野のうち、会員ニーズに対応したテーマで講師を招聘し、下記の講演会を開催した。

☆平成31年2月20日(水) (於：都城市 メインホテル)

演 題：「日本人の心のおもてなし」

講 師：元フジテレビアナウンサー

株式会社ル・クール代表取締役 河野 景子 様

出席者：281名

(2) 地域社会への貢献を目的とする事業

① 献血活動

今年度も例年同様、宮崎県赤十字血液センターと連携し、血液が不足する冬場を中心に献血活動を展開し、県内で1,142名の御協力をいただいた。

平成31年2月～3月 献血活動・献血キャンペーン

② 節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の展開

電力需要の高い夏場を中心に、各单位会女性部会が、街頭や各種イベントにおいて、一般市民に節電対策チラシ・うちわを配布し、節電15%をめざしての取組を呼びかけた。

③ 「チャリティーゴルフ大会」の開催

社会貢献事業の一環として、平成30年4月18日(水)、宮崎カントリークラブにおいて「チャリティーゴルフ大会」を開催し、宮日母子福祉事業団の事業活動に役立てていただくための寄附金を募り、平成30年11月30日(金)に宮日母子福祉事業団を訪問し、寄附金の贈呈を行った。(チャリティーゴルフ参加者46名)

3 法人会が行う税を巡る諸環境並びに地域の経済社会環境の整備改善等の各種事業を支援する事業

(1) 助成運營業務事業の管理

全法連からの事務委託を受けて、全法連の助成事業が適正かつ円滑に行われるよう、各単位会における公益目的事業等と助成金申請、実績報告書の取りまとめに関する支援等の業務を行った。

(2) 研修会等の実施

助成事業を適切に管理するために全法連が作成した助成金ソフトの円滑な活用及び公益法人会計の留意点等について、各単位会の事務局職員を対象に、下記の研修のほか、適宜、実地支援を行った。

① 事務局研修会

開催日	内 容	開催場所	出席者数
H30. 7. 9	1 宮崎県の立入検査に向けた対応について 2 自主点検チェックシートの活用促進への仕掛けについて 期待される効果について 3 法人会事務局の強化について 4 事業推進及び事務局管理における諸問題・課題等について 5 平成30年度福利厚生制度の推進状況について	大同生命 宮崎ビル4F	15名

② 事務局長会議

開催日	内 容	開催場所	出席者数
H30. 7. 9	1 平成30年度の全法連事業・各種施策の概要について 2 平成31年度の新たな県連事業の検討について 3 南九連第39回通常総会等の動員計画について 4 自主点検チェックシートに関する役員アンケートについて 5 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について	大同生命 宮崎ビル4F	10名
H30. 12. 26	1 全法連会議の報告について 2 平成30年度及び次年度の県連補助金について 3 単位会・県連共催事業について	大同生命 宮崎ビル4F	10名

	4 平成31年度南九州法人会女連協『女性の集い宮崎大会』について 5 全法連『ふやそう2万社GOGOキャンペーン推進費用補助』について 6 平成31年度開催の定時総会について 7 県連の平成31年度チャリティー事業について 8 自主点検チェックシートを活用した借入金利優遇制度について 9 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 10 平成30年度福利厚生制度の推進状況について		
H31. 3. 26	1 全法連会議の報告について 2 平成30年度及び次年度の県連補助金について 3 労働基準法改正による就業規則の一部改定について 4 県連における人事評価制度の導入について 5 自主点検チェックシート活用に関するアンケートの実施について 6 単位会における次年度の会員研修について 7 第7回定時総会の開催要領について 8 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 9 平成30年度福利厚生制度の推進状況と次年度以降の推進計画・目標について	大同生命 宮崎ビル4F	10名

4 組織基盤の充実と会員のための各種福利厚生の推進に関する事業

(1) 組織の充実強化

法人会組織の維持・発展を図っていくため、県下一斉に「会員増強月間」を設定して新規会員の加入促進に取り組んだ。

会員増強月間：平成30年9月～12月

単位会別会員数

単位会名	法人数	会員数	加入率
宮崎法人会	8,873	2,169	24.4%
日南串間法人会	1,328	508	38.3%
都城法人会	3,454	1,076	31.2%
小林法人会	1,280	377	29.5%
高鍋西都法人会	1,584	611	38.6%
宮崎県北法人会	3,928	1,449	36.9%
宮崎県連	20,447	6,190	30.3%

(2) 広報活動の充実強化

法人会の知名度向上は全国共通の課題であるため、30年度の各単位会では、宮崎法人会をはじめとして、メディアへの取材依頼を通じて、単位会独自の活動について積極的な紹介を進めた。

- ① 全法連季刊誌「ほうじん」の会員への配布
- ② ホームページでの広報
- ③ 税を考える週間（11月）における新聞広告

(3) 青年部会・女性部会の活動強化

① 青年部会

青年部会の中心的な事業である租税教育活動については、各単位会青年部会それぞれがしのぎを削ってオリジナリティーをフルに発揮した取組を行っているが、活動強化の源泉となっているのは、県連青連協、さらには南九連青連協での租税教育プレゼンテーションである。

30年度は、県連青連協「青年の集い宮崎大会」（30年11月）に、県内から127名の青年部会員が集結し、南九連青連協「青年の集い人吉大会」（31年2月）には、南九州4県から305名の青年部会員の参加があった。

② 女性部会

女性部会の中心的な事業である「税に関する絵はがきコンクール」は、年々充実してきており、そのことが女性部会活動の内外へのアピールにつながっている。合わせて、各単位会では、独自の社会貢献活動を行っており、30年11月に開催した県連女連協「女性の集い（県北大会）」では、その活動を紹介することにより、さらなる今後の活動強化の第一歩となった。また、南九連女連協「女性の集い in 大分」（31年2月）には、南九州4県から159名の女性部会員の参加があった。

(4) 福利厚生制度の推進

法人会の福利厚生制度は、その優位性ある制度の提案と加入促進によって、本会の財政基盤の安定に大きな役割を果たしており、本会と会員とのWin-Winの関係を築いているが、30年度は、「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」の最終年度にあたることから、これまでに培ったノウハウと緊密な連携をより一層活かして4つの制度推進に努めた。

結果として、福利厚生制度受託3社による強力な推進体制の下で、着実に実績を伸ばした。

- ① 大同生命保険(株)の経営者大型保障制度等
- ② AIG損害保険(株)のビジネスガード
- ③ アフラック生命保険(株)のがん保険・医療保険
- ④ 三井住友海上火災保険(株)の中小企業向け貸倒保証制度

5 管理事業

(1) 総会（第6回定時総会）

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 6. 8	第1号議案 平成29年度事業報告承認の件 第2号議案 平成29年度収支決算承認及び 監査報告の件 第3号議案 役員の退任に伴う補充選任の件 【報告事項】 ◇平成30年度事業計画及び収支決算について	宮崎観光ホテル	本人出席 70名 委任状出席 30名 来場者総数 154名

(2) 理事会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 4. 23	【平成30年度第1回】 第1号議案 平成29年度事業報告承認の件 第2号議案 平成29年度収支決算承認及び 監査報告の件 第3号議案 就業規則の一部改正の件 第4号議案 役員の退任に伴う補充選任の件 報告事項 ◇第6回定時総会の開催について ◇県連、南九連及び全法連の今後の行事予定 について ◇平成30年度福利厚生制度の推進計画に ついて	ニューウェル シティ宮崎	17名
H30. 8. 3	【平成30年度第2回】 第1号議案 平成30年度事業の進捗状況と 今後の計画の件 第2号議案 新たな県連事業の提案の件 第3号議案 南九連第39回通常総会等の 動員計画の件 第4号議案 平成30年度会員増強期間の 設定の件 第5号議案 自主点検チェックシート活用促進 に向けた各単位会の取組の件 第6号議案 各単位会の平成30年度研修 事業等の充実強化の件 第7号議案 各単位会の委員会活動の件 【報告事項】 ◇全法連会議の開催状況について	ニューウェル シティ宮崎	15名

	<ul style="list-style-type: none"> ◇県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇各単位会の運営財源について ◇A I G 損保 presents『賢者の名言』の放送開始について ◇平成30年度福利厚生制度の推進状況について 		
H31. 1. 21	<p>【平成30年度第3回】</p> <p>第1号議案 平成30年度事業の進捗状況と今後の計画の件</p> <p>第2号議案 平成30年度及び次年度の県連補助金の件</p> <p>第3号議案 各単位会の平成31年度開催定時総会の開催時期の件</p> <p>第4号議案 平成31年度チャリティー事業の件</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇全法連会議の報告について ◇全法連施策『ふやそう2万社GOGOキャンペーン推進費用補助』の活用について ◇単位会・県連共催事業について ◇県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇平成30年度福利厚生制度の推進状況について 	ニューウェル シティ宮崎	—
H31. 3. 22	<p>【平成30年度第4回】</p> <p>第1号議案 人事評価制度導入の件</p> <p>第2号議案 就業規則の一部改定の件</p> <p>第3号議案 退職金規程の一部改定の件</p> <p>第4号議案 平成30年度及び次年度の県連補助金の件</p> <p>第5号議案 2019年度事業計画決定の件</p> <p>第6号議案 2019年度収支予算決定の件</p> <p>第7号議案 2019年度功労者表彰候補者推薦の件</p> <p>第8号議案 第7回定時総会開催要領の件</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇全法連会議の報告について ◇自主点検チェックシートアンケート調査の実施について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇平成30年度福利厚生制度の推進状況について 	宮崎観光ホテル	16名

(2) 委員会

① 厚生・組織合同委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 5. 30	1 各単位会の組織の現状と運営財源について 2 平成29年度福利厚生制度の推進結果について 3 平成30年度福利厚生制度の推進方針・計画について 4 法人会のメリットについて 5 平成30年度の福利厚生制度推進及び会員増強の取組について	宮崎観光ホテル	21名

② 税制委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 6. 6	1 平成31年度税制改正要望に係る提言策定の日程及び検討テーマについて 2 法人会の税制改正に関する提言の主な実現事項について 3 平成31年度税制改正に関するアンケート調査集計結果について 4 税制改正に係る動向と平成31年度提言のポイントについて 5 平成31年度税制改正に関する提言の検討について 6 自主点検チェックシート活用における新たな動きについて	大同生命 宮崎ビル4F	8名

③ 事業研修委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 7. 31	1 全法連事業研修委員会の報告について 2 平成30年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 新たな県連事業の提案について 4 自主点検チェックシートに関する最近の動きについて 5 各単位会の公益目的事業の進捗状況について	大同生命 宮崎ビル4F	8名

H31. 2. 13	<ol style="list-style-type: none"> 1 全法連事業研修委員会の報告について 2 平成30年度事業の進捗状況について 3 各単位会における公益目的事業の実施状況について 4 研修参加率の向上について 5 単位会・県連共催事業について 6 自主点検チェックシートの活用に向けた各単位会の動きについて 	日向商工会館 2 F	10名
------------	--	---------------	-----

④ 総務委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 8. 22	<ol style="list-style-type: none"> 1 全法連総務委員会の報告について 2 平成30年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 新たな県連事業について 4 宮崎県の平成30年度立入検査について 5 自主点検チェックシートに関する最近の動きについて 	大同生命 宮崎ビル4 F	8名
H31. 3. 4	<ol style="list-style-type: none"> 1 全法連総務委員会の報告について 2 平成30年度及び次年度の県連補助金について 3 人事評価制度の導入について 4 就業規則の一部改定について 5 退職金規程の一部改定について 6 2019年度功労者表彰候補者の推薦について 7 2019年度の役員体制について 8 2019年度の県連チャリティー事業について 9 第7回定時総会の開催要領について 	大同生命 宮崎ビル4 F	8名

⑤ 広報委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 8. 27	<ol style="list-style-type: none"> 1 全法連広報委員会の報告について 2 各単位会広報誌の発行状況と掲載内容について 3 各単位会の広報活動の進捗状況について 4 今後の県連及び各単位会の広報活動のあり方について 5 AIG損保 presents『賢者の名言』の放送開始（宮崎県内法人会のPR）について 	大同生命 宮崎ビル4 F	8名

⑥ 厚生委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H30. 9. 18	1 全法連厚生委員会の報告について 2 平成30年度福利厚生制度の推進状況について・ 3 単位会における平成30年度の取組について	ニューウェル シティ宮崎	18名
H31. 2. 26	1 全法連厚生委員会の報告について 2 平成30年度福利厚生制度の推進状況について・ 3 2019年度福利厚生制度の推進目標・ 計画について 4 2019年度における県連から各単位会 への提案について 5 福利厚生制度推進における2019年度 県連表彰について	大同生命 宮崎ビル4F	18名

(3) 監 査

実施日	内 容	実施場所	出席者数
H30. 4. 17	平成29年度決算に係る監査	大同生命 宮崎ビル4F	3名

(4) 全法連関係

開催日	内 容	開催場所	出席者
H30. 4. 5	第1回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
H30. 6. 4	第28回理事会	全法連会館	塩月会長
H30. 7. 4	第1回事業研修委員会	全法連会館	吉田委員長
H30. 7. 19	第1回厚生委員会	明治記念館	川並委員長
H30. 7. 20	第1回広報委員会	全法連会館	久保委員長
H30. 7. 25	第1回税制委員会	全法連会館	川越委員長
H30. 7. 26	第1回総務委員会	全法連会館	野崎委員長
H30. 8. 3	第1回組織委員会	全法連会館	田村委員長
H30. 8. 24	第2回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
H30. 9. 4	第2回税制委員会	全法連会館	川越委員長

H30. 9. 20	第 2 9 回理事会	全法連会館	塩月会長
H30. 10. 11	第 3 5 回法人会全国大会	とりぎん文化会館	塩月会長他 2 7 名
H30. 12. 6	第 3 回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
H31. 1. 22	新年賀詞交歓会	帝国ホテル	塩月会長、鬼束副会長
H31. 1. 31	第 2 回厚生委員会	全法連会館ほか	川並委員長
H31. 2. 6	第 2 回広報委員会	全法連会館	久保委員長
H31. 2. 7	第 2 回事業研修委員会	全法連会館	吉田委員長
H31. 2. 13	税制セミナー	ハイアットリージェンシー東京	川越委員長
H31. 2. 14	第 3 回税制委員会	全法連会館	川越委員長
H31. 2. 20	第 2 回総務委員会	全法連会館	野崎委員長
H31. 2. 21	第 2 回組織委員会	全法連会館	田村委員長
H31. 3. 4	事務局セミナー	ハイアットリージェンシー東京	事務局職員
H31. 3. 20	第 3 0 回理事会	全法連会館	塩月会長

(5) 南九連関係

開催日	内 容	開催場所	出席者
H30. 8. 1	第 1 回正副会長・専務理事会議	サ ^ク ・ニューホテル熊本	塩月会長、専務理事
H30. 9. 25	第 2 回正副会長・専務理事会議	宮崎観光ホテル	塩月会長、専務理事
H30. 9. 25	第 3 9 回通常総会	宮崎観光ホテル	塩月会長他

(6) その他の会議等

開催日	内 容	開催場所	出席者
H30. 6. 7	宮崎県青色申告会連合会第 58 回代議員総会	ホテルマリックス	専務理事
H30. 7. 3	南九州税理士会宮崎県連合会第 38 回定期総会	宮崎観光ホテル	塩月会長
H31. 1. 18	南九州税理士会宮崎県連合会新年賀詞交歓会	宮崎観光ホテル	塩月会長